

AI時代に注目されているG検定と その対策について

- ・ G検定とは
- ・ 試験の特徴と対策のお話

スクエアfreeセミナー 新春 ウェブ・ピッチ
2021年1月28日(木)
テービーテック株式会社
<http://www.tbtech.co.jp/>
村松 李紗

G検定（ジェネラリスト検定）とは？

AI・ディープラーニングを事業に活かす知識があるか問われる

- ・ 日本ディープラーニング協会（JDLA）が実施 ※<https://www.jdla.org/>
- ・ 年3回開催（3・7・11月）
- ・ 試験範囲：AIの基礎・技術的な知識～事業活用（法律・時事問題）
⇒非常に広域の知識

✓ 初学者向け

- ・ これからAIに取り組みたいけど何から始めたらいいかわからない方
- ・ まずは体系的に知識の土台作りをしたい方

✓ ビジネス職向け

- ・ AI・データサイエンスが関わるプロジェクトに携わる方
- ・ AIをビジネスとして推進、事業開発を担っている方

試験の特徴と対策のお話

概要

試験時間：120分

知識問題（多肢選択式・220問程度）

オンライン実施（自宅受験）

※JDLA HPより：<https://www.jdla.org/certificate/general/>

近年は問題数は減少傾向（200問前後）

✓ 出題範囲が広い

受験勉強を始めるタイミングに注意

《専門的な単語に慣れない方ほど早めの準備を！》

✓ 1問にかけられる時間は30数秒ほど

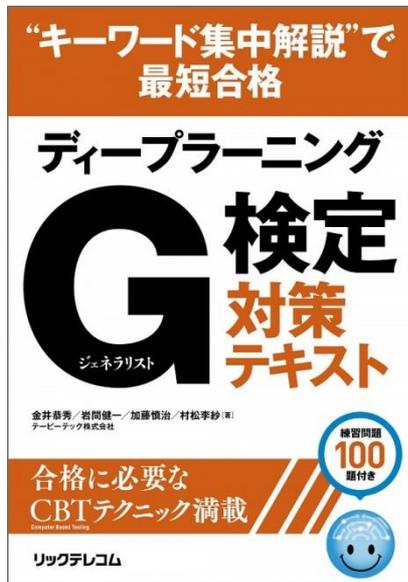
試験中の解答優先順位に注意！

《時間のかかる問題（計算・長文問題）は後回し◎》

✓ 試験中の調べもの可能だが . . .

調べるとしたら下準備は必須

《テキストに付箋・事前にめぼしいサイトを見つける》



執筆者は全員G検定合格者

- ✓ 「主要キーワード」の集中解説
- ✓ 出題傾向・形式を盛り込んだ練習問題
- ✓ 合格者からの必見アドバイス

※Amazonでは29日より発売開始予定です→
<https://www.amazon.co.jp/dp/4865942742>



ご清聴ありがとうございました